

【虎ノ門ヒルズ×PR TIMES】一次情報で街の活性化を図る、新コラボ始動。 入居企業プレスリリースと施設内デジタルサイネージを連携

9 月 7 日開始、200 面以上に毎日掲出、コンテンツ日次更新予定の年間プログラム。
「Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES」



※画像はイメージです。

株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム・名証プレミア：3922）は 2026 年 9 月 7 日(月)より、虎ノ門ヒルズへの本社移転を機に、「虎ノ門ヒルズコラボレーションパートナー」に加わり、街の活性化に企業の一次情報を活用する、プレスリリースの可能性を広げる新たなクロスメディアの試みを、虎ノ門ヒルズで始めます。

虎ノ門ヒルズの企業・お店が伝えたい「今」

「Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES」と題し、虎ノ門ヒルズに関わる、店やイベント、オフィスを構える企業が PR TIMES で発信したプレスリリース（＝伝えたい「今」）の中から、虎ノ門ヒルズで働く人や訪れる人にとって「ちょっと、今日が変わる。」情報を、虎ノ門ヒルズの施設内に設置されたデジタルサイネージ各所計 200 面以上に掲出し、日々更新していきます。

「Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES」は、虎ノ門ヒルズ内ネットワークサイネージに年間を通じて掲出し、コンテンツは日次更新を予定しています（※）。サイネージのスペースに表示するのは、当企画に合わせてプレスリリースから編集された見出し・要旨と画像、発表企業名です。それらの情報の詳細や背景、想い等については、PR TIMES（URL：<https://prtimes.jp/>）のプレスリリース発表原文からご確認いただくことができます。



※画像はイメージです。

※当プレスリリースメイン画像のステーションビジョン（東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅改札前）掲出については、9 月 7 日～13 日の期間限定です。



オープニング

コンテンツ本編（日次更新予定）

エンディング

街でライブ感あふれる情報との出会いを

事業区域面積約 7.5ha、総延床面積約 80 万㎡を誇る「虎ノ門ヒルズ」は、オフィス、住宅をはじめショップやレストラン、ホテル、文化施設などが集積し、まさに“街”として機能する拠点です。この街の入居企業が PR TIMES を通じて発表する最新情報をデジタルサイネージに連動させることで、働く人や訪れる人にライブ感あふれる「情報との出会い」を実現できるのではないかと、PR TIMES と虎ノ門ヒルズを運営する森ビルが共鳴し、本取り組みを開始します。

虎ノ門ヒルズでは、各業界をリードする企業が“コラボレーションパートナー”として街づくりに参画しています。その4社目として、PR TIMES が虎ノ門ヒルズの街づくりに、一次情報の活用を通して加わります。

本企画は、オフィス就業者数約 3 万人、店舗数約 170 店舗の虎ノ門ヒルズに入居する多くの企業や店舗が、日頃より PR TIMES を通じて積極的に一次情報を発信している実績を背景に、その取り組みに共感した森ビルとの連携によって実現しました。

虎ノ門ヒルズ紹介動画：<https://youtu.be/MUjE3zeXpHY?si=yzFI2XNAAGqghMeg>

紙→Web→クロスメディア（→？）

20 年ほど前までは、プレスリリースの多くは紙で発行され、報道機関向けに送られて報道素材として使われることはあっても、生活者の目に触れることはあまりありませんでした。それから徐々に、Web でプレスリリースを発行する習慣が企業に広がっていきました。そこで発表される最新情報は、メディア報道を通じて広く伝わることに加え、インターネット上で生活者が自ら関心を持って直接アクセスしたり、SNS を介して知人から企業発の一次情報として共有されたり、その活用の幅が広がるとともに、そうした情報の届き方を前提として企業側の発表スタイルも変化してきました。

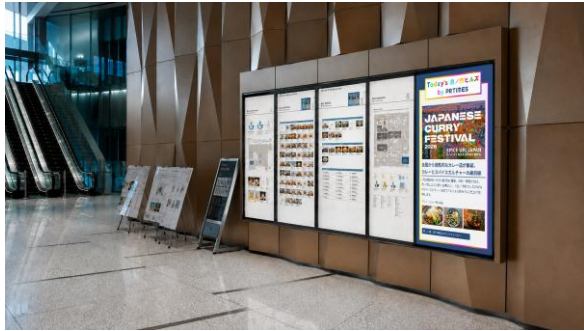
今回スタートする、街中のデジタルサイネージと連動して、その場所に関係ある企業の一次情報を現地でクロスメディアで届けていく取り組みは、当社として初めての試みです。プレスリリースの可能性をさらに上げられるものと当社は期待しています。

PR TIMES では、これまでに累計 300 万件を超えるプレスリリースが発表され、発信企業も増え続けて 12 万 9000 社を超えています。発信者と情報の利用者が共に増え、双方に有益な、これまでにない「情報の出会い」を創出できるよう、用途を自ら限定することはせず、新たな活用のカタチを模索し続けてまいります。

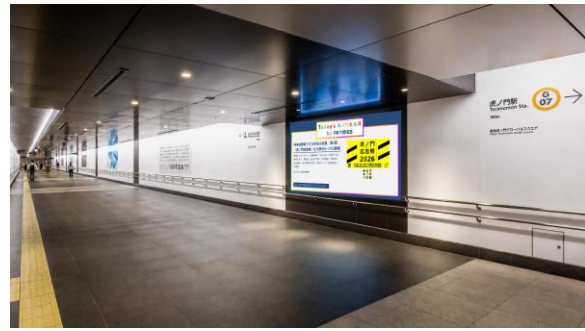
掲出場所とコンテンツ例

年間を通じて、虎ノ門ヒルズ「ビジョン」（ビジネスタワー・森タワー・ステーションタワー）で 202 面（予定）、虎ノ門ヒルズ「ネットワークサイネージ」縦型 14 面、横型 2 面で放映を予定しています。

また、9 月 7 日～13 日の期間限定で、「ステーションビジョン」（東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅改札前）の大型サイネージと柱 16 面の掲出を行います。



ネットワークサイネージ縦型 ※画像はイメージです。



ネットワークサイネージ横型 画像はイメージです。

コンテンツは日々更新を予定していますが、開始初期は下記のラインナップです（全て PR TIMES で、虎ノ門ヒルズ入居企業から又は虎ノ門ヒルズ開催イベントとして発表された、プレスリリースが元になっています）。

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

信濃屋の新業態「cask」×調理家電「レコルト」。1日10食平日限定のヘルシー弁当を発売

虎ノ門ヒルズ「cask」にて9月30日(木)まで販売。厳選食材の大山どり、琥珀サーモンと、こだわり調味料を組み合わせた、エアオープンでヘルシーに仕上げた限定コラボ弁当。

株式会社信濃屋食品

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

JWLI Boot camp

女性リーダー3名が虎ノ門で登場。社会課題を解決する事業構想を発表

9月17日(木)に開催。聴覚障害者や医療的ケア児の支援など、皆で支えあう社会課題への構想を発表します。

The Fish Family Foundation

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

コペンハーゲンデザインが贈るポップアップをSELECT by BAYCREW'Sで開催

デンマークの美学が息づく注目のブランドやデザイナーのアイテムを堪能。日本初や入手困難なレアアイテムが並びます。会期は9月23日(水)まで。

株式会社ベイクルーズ

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

SPACETIDE Career Connect 2026 SUMMER

宇宙業界への転職・就職を目指す方向けのキャリアイベントを虎ノ門で開催

宇宙スタートアップから大手企業まで21社(8月7日時点)が出展。多様な職種との出会いを提供。トークセッションも用意し、新たな一歩を踏み出すチャンスに。

一般社団法人SPACETIDE

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

虎ノ門広告祭 2026

虎ノ門 10.9-17 AT TOKYO NODE TORANOMI HILLS STATION TOWER 広

昨年初開催で17,000名を動員、第2回「虎ノ門広告祭」を10月9日～17日開催

登壇クリエイターに、伊藤直樹、川村真司、佐藤可士和、藤原ともえ、藤原誠、長谷川京子、中村美苗、MIKIO、高山来葉、9名の参加が決定。参加チケットは9月1日より発売。

虎ノ門広告祭実行委員会

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

JAPANESE CURRY FESTIVAL 2026

SPICE UP! JAPAN

全国から個性的なカレー店が集結。カレーとスパイスカルチャーの最新情報

8月28日(金)～10月4日(日)に開催。渋谷・原宿に加え、虎ノ門ヒルズが新たな拠点に。「虎ノ門横丁」のPOP UPスペースにリレー形式で「スパイス呑み」の人気店が登場します。

ポケットカレー株式会社

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

MARVEL

「ディズニー★CBカード」から、初のマーベルデザインが期間限定で登場！

日本初となるマーベルデザインのクレジットカードを9月15日(火)より期間限定で発行。マーベルのヒーローたちが集結した、ファン必見の特別な1枚です。

フォルト・ディズニー・ジャパン株式会社

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

Today's 虎ノ門ヒルズ by PR TIMES

秋冬限定のマロンやシャンパンを使用したショコラを「ラ・メゾン・デュ・ショコラ」にて発売

8月27日(木)より、「マロングラス」をはじめ、シャンパンを香るガナッシュや果ムースを詰め込んだ限定ショコラが順次登場します。

ラ・メゾン・デュ・ショコラ・ジャポン株式会社

詳しくは、PR TIMESのプレスリリースへ

PR TIMES オフィスも虎ノ門ヒルズへ移転

PR TIMES 本社を 2026 年 9 月から虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー 28F へと移転いたしました。

事業拡大とともに組織を拡大し、より多くのお客様の期待にお応えしたいと、私たちは考えています。中期経営目標「Milestone 2030」の達成に向け、社会的な影響力と企業価値の両面で、大胆な成長を目指してまいります。成長を描き、実現し続けること、そして、より社会に必要とされる存在になるため、その基盤となるオフィスを拡張するとともに、「国際新都心・グローバルビジネスセンター」というビジョンを掲げる虎ノ門ヒルズに拠点を移し、視野をさらに広げて事業に進進してまいります。

※なお、誠に僭越ながら祝花、祝電等につきましても、お気遣いにご感謝しつつも謹んで辞退させていただきます。

新住所：東京都港区虎ノ門一丁目 17 番 1 号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー 28F

移転発表時のプレスリリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001604.000000112.html>



新オフィス写真

当プログラム始動に寄せるコメント

株式会社 **PR TIMES** 取締役 コーポレートコミュニケーション部長 三島映拓

人気ビルへの入居契約をどうにか結ぶことが出来、森ビルさんに虎ノ門ヒルズ館内を改めて案内いただいた時でした。おもむろに、当社代表「あのビジョンに、移転後ドンと出したいですね」、僕「ただ、移転しましたって出すのは違いますもんね…」「お客様の発表がここに流れたら、PR TIMES らしくないですか?」、森ビルさん「それはいいですね、全面協力しますよ」、そんな始まりだったように記憶しています。

通りで見掛けたサイネージと、スマホ画面のプレスリリース。それが有機的につながるように、ここがスタートです。改善を重ねていきたいと考えています。

そして何より、日頃より PR TIMES を通じて一次情報を発信されているお客様が、ここ虎ノ門ヒルズにも多くいらっしゃることに、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

ここから当社はパートナーとしての自覚を持って、街づくりを担う一員として、虎ノ門ヒルズと長いお付き合いをしていきたいと思っています。誇らしさと共に、責務を感じながら。武者震いです。



株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「**行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ**」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業数は12万9000社を超え、国内上場企業の65%以上に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万9000人超、サイトアクセス数は月間約9000万PV、プレスリリース件数は月間4万6000件超、累計で300万件を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア270媒体以上にコンテンツを掲載しています。

他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR活動の設計から実行まで伴走するPRパートナー事業、アート特化型のPRプラットフォーム「MARPH」、「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNS マーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。



【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名 : 株式会社 PR TIMES (東証プライム、名証プレミア 証券コード : 3922)

所在地 : 東京都港区虎ノ門 1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 28F

設立 : 2005 年 12 月

代表取締役 : 山口 拓己

事業内容 : - プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営 (一般提供は 2027 年 7 月 31 日をもって終了予定)

- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.com/magazine/>) の運営
- プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
- Web ニュースメディア運営、等

URL : <https://prtimes.co.jp/>